since 1960　No.566

# 三条金物卸商協同組合

事務局　〒 955-0092　三条市須頃 1-20 三条商工会議所内 5F
tel.（0256）32-7881　fax.（0256）32-7877
E-mail. kumiai@kanamono.gr.jp URL. http://www.kanamono.gr.jp
編　集　三条金物卸商協同組合広報委員会

―三条金物倶楽部―

みんなで築こう三条の輪　そしてはばたけ金物卸

## 『包丁を使ったワークショップ』～地場製品の包丁を使い比べて、商品知識を深めよう～

6月6日(土)午前10時より、三条市体育文化センターにて、「地場製品の包丁を使い比べて、商品知識を深めよう」と銘打ち、ワークショップが開催されました。はじめに長岡理事長より、「本日は越後三条鍛冶集団の方や、地元の料理人の方よりお越しいただき、包丁の研ぎ方や使い方を勉強するワークショップを開催します。このワークショップを通して包丁の知識を深めて、販売する際にぜひお役立てください。」と挨拶がありました。司会の中條副理事長より始められた第1部は、越後三条鍛冶集団の細川敬氏と日野浦睦氏のお二人より講師となっていただき、包丁の研ぎ方や商品知識について、教えていただきました。はじめに講師の周りに全員が集まる中、細川氏が実際に包丁を研ぎながら説明を進められました。包丁には色々な種類があり、当然それにあわせて研いでいかなければなりません。例えば鋼付の包丁は、先端＝鋼部分だけを研いでいると、周りの鉄の部分が残り、あとあと研ぎが大変になってしまうため、周りの部分も一緒に研いでいく必要があると教えていただきました。この他にもいろんなコツを教えていただき、その後は4つのテーブルに分かれて、いざ実際に研いでいきます。研ぎがなかなか思い通りにいかない時も、講師の先生からていねいに教えてもらい、無事に終了しました。

講師のかたがた(左から、日野浦氏.細川氏.石橋氏.小山氏)

第2部は研ぎあがった包丁を実際に使って、切れ味を確かめます。講師は日本料理小山屋･小山武則氏

と料亭 二州楼・石橋昭尚氏のお二人にバトンタッチです。まずは石橋氏より、野菜の切り方を実践しながら説明していただきました。トマト・玉ねぎは薄切りに、ニンジンはマッチ棒くらいの大きさに切っていきます。ごぼうはマッチ棒くらいの大きさに切ったり、笹がきにしたりしました。まずはここまでで、4つのテーブルに分かれて交代で切っていきます。料理を全くやらない私は、トマトは簡単に切れたものの、玉ねぎから難しくなっていき、ごぼうやニンジンはなかなか減っていかず、すぐにバトンタッチしてしまいました。しかし、こんな私でも包丁の切れ味はしっかりと体験できました。豚肉を切った後、いよいよアジをさばいていきます。ここでは小山氏より、アジを実際にさばきながら説明していただきました。これが難しい。私のテーブルでは、初めてさばく人が多かったのですが、皆さん普段包丁を使っているのかそれなりにさばいていきます。日頃包丁を全く使わない私は、時間ばかりかかってしまい、最後は皆さんに教えてもらいながら、何とか終えることができました。

第1部・第2部ともに終始賑やかで和やかな雰囲気の中行われたワークショップは、予定の時間を30分程オーバーしてしまいましたが、最後は長岡理事長より締めていただき終了しました。終了後は、時間のある人は切った食材をサラダや刺身にして食べたり、講師の方よりきんぴらごぼうや刺身にしてもらって美味しくいただきました。

このワークショップに出て、研ぎももちろん大事、商品知識ももちろん大事、そして実際に使いその使い心地を確かめることもやはり大事なのだと改めて思いました。皮つきのトマトが力を入れずに簡単に薄く切れるのは、手入れを施された包丁のおかげなのだとつくづく実感しつつ、機会があれば普段も包丁を使いたいと思った1日でした（H）

挨拶する長岡理事長

## 『人材育成事業報告会』

去る6月27日（土）午後6時より日本料理小山屋にて、「人材育成事業報告会」が開かれました。

この人材育成事業報告会には三条市役所から三条市経済部商工課、渡辺課長と三条市経済部商工課、五十嵐係長を迎えての開催となりました。

はじめに長岡理事長から挨拶があり「我々組合は、平成25年度、三条市からの支援事業で若手経営者の資質向上として、自社の財務分析とマーケティング分析や、5年10年先を見据えた経営戦略などを学びました。今回平成26年度の支援事業において、人材を育成するために組合員として何を学んでいこ

うと考えた中、我々は商品を売り買いする中で商品の名前や価格は知っているが、実際どのようにして使われているか、またエンドユーザーにどのようにして使われているか、など商品の知識が不足しているのではと思いました。三条市は多くの製造事業所があるので、現場に足を運んで見てまわり商品価値と知識を学び、他産地との差をつける事も重要な事だと考えました。

そこで、皮切りに包丁工場の現場を見てまわり、ものづくりの知識や感動などを直接、顧客へ伝える所まで学びました。また、現場まわり以外にも、商品を実際使う「ワークショップ」を行い、更に商品の知識を学びました。三条には包丁以外にも色んな刃物や鋏や作業工具など多くの製造事業所があります。今後は経営者以外にも営業の人間も含め、現場に足を運び商品の良さを引き出し、自分で学ぶのが本当の物売りだと思います。これからもこの事業を県央保険事務所の小林孝夫氏と共に取り組んでいきたいと思いますので、ぜひ今後もご支援・ご指導いただきたいと思います。」と述べられました。

続いて平成26年度人材育成事業の概要と成果を小林孝夫氏より発表いただきました。

小林氏ははじめに、なぜ当組合の人材育成アドバイザーをお引き受けしたのか長岡理事長と話した経緯などを説明された後、次の順に説明されました。

小林孝夫氏

**1.事業目的**

**2.事業報告**

(1)商品開発に必要な産地情報の収集・
「包丁」事業所　　訪問
(2)三条製品「包丁」使い比べワークショップ開催
(3)製品安全セミナーの開催
(4)製品安全アワード受賞小売業との交流
(5)オムニチャネル等セミナー受講、展示会視察

**3.今後に向けた課題と取組み**

説明の中で小林氏は製造事業所訪問をして自分が感じたことなど話していただきました。

後半では、実際、包丁の製造事業所訪問へ行き、小林氏の作成した「商品の定義づけ聞き取り・確認シート」と「三条金物製造マップ入力フォーマット」を見せていただきました。これらの資料は、あと何度か工場訪問していく中で積み重ねて完成をさせ、それをデータベース化して情報公開できる様に我々と進めていきたいと話されました。

他にもQRコードをスマホで読み取り、1本の包丁の取扱説明書で、日本語版、英語版、中国語版から選び、スマホで読むことができる、「モバイル多言語トリセツ」の事例等、今後の販売戦略で有効になる資料を見せて頂きました。小林氏の説明の後、中條副理事長より閉会の挨拶を頂き、会場を移して懇親会が開催されました。

中條副理事長の閉会の挨拶

懇親会の様子

渡辺課長の乾杯の挨拶

柄澤副理事長の中締めの挨拶

# 『製品安全セミナー』
## ～バイヤー向け製品安全リストの解説～

去る6月15日（月）午後6時より三条商工会議所4F研修室にて、当組合と協同組合三条工業会の主催、日本鍛冶学会の後援で「製品安全セミナー～バイヤー向け製品安全リストの解説～」が開かれました。講師に株式会社コシダアートの正木秀樹氏を迎え、経済産業省から出された「マーチャンダイザー・バイヤー向け製品安全チェックリスト」の解説とその対応策、さらには製品安全を営業の武器にすることについてお話しいただきました。

挨拶する長岡理事長

はじめに長岡理事長の挨拶、講師の紹介の後、早速講演が始まりました。講師は、製品安全とデザインを融合した「製品安全デザイン」を生み出した会社に所属し、サブタイトルにあるチェックリストの基となった製品安全に関する事業者向けガイドの作成に関わったかたです。

『今の販売業者は商品の選定をグループ（マーチャンダイザー）で行っており、その過程では価格以上に安全に対するリスク管理が重要視されてきている。一般に製品は利便性が上がるほどリスクも上がる。その中で製品に関して類似商品との安全性能の比較、本体表示（注意ラベル）や取扱説明書の表記、アフターサービスはもちろんだが製品の要件定義（開発意図や使用者スキル、使用条件等）が伝わることが大事だ。そして（卸業者も含め）供給者の評価選定では継続的に信頼できる取引が可能なことは当然だが、供給者の製品安全方針と製品安全に対する企業姿勢が問われている。

自社の製品（商品）が法令・規格、社内安全基準に適合しているか。他社も含め過去の類似製品の不具合・事故等の発生状況と原因究明結果、想定される使用者、使用方法および使用環境の妥当性を検討し、「リスクの明文化」が必要だ。そしてその安全に関する情報を購入前の消費者に伝えられているかが重要だ。

講師 正木秀樹氏

販売現場では、電気製品や電動工具に取扱説明書やそれを表示したPOP、取り扱いムービーを陳列しているところが増えている。また、メーカーのウェブサイトでは製品紹介のページに取扱説明書や取説ムービーを載せたり、安全情報をしっかり表示しているところがある。それらをみることによって消費者は購入前に使用や取り扱い手順、自分の技量に合っているか等を確認でき、結果として返品やクレームが減る効果がでている。

アフターサービスについてもユーザーに対しメンテナンスや交換可能な消耗品（替刃等）の情報が伝わっているか、販売業者に不具合・事故等に対応するマニュアルがあるか、専門業者による修理が必要な場合はその体制が整っているかが伝わっているかが重要だ。

消費者とのクレーム・トラブル対応を重視する販売業者は結果的に価格よりもこれらが整っている製品を選ぶことになる。製品安全情報が販売拡張上、非常に重要なツールとなっている。』

予定の時間をオーバーして製品安全の重要性を説明いただきました。最後に中条副理事長が自社の取説ポップの話を交えながら挨拶され閉会となりました。

セミナーの様子

# 『製品安全セミナー PART2』

## ～取扱説明書が変わると会社が変わる～

去る7月24日(金)午後6時半より三条商工会議所4F研修室にて、当組合と協同組合三条工業会の主催で6月のセミナーに続き「取扱説明書が変わると会社が変わる」というテーマで総合通信販売ベルーナの企画本部制作室の染谷知孝氏を迎え講演していただきました。

はじめに長岡理事長より「今の時代、使い手による製品の誤った使い方での事故を防ぐ為には、取扱説明書(※以後、取説)が大事になってきている。
また、取説の書き方が悪いと商品自体が悪いことになってしまうので今回のセミナーでは取説をしっかり勉強していきたい」と挨拶がありました。

挨拶する長岡理事長

引き続き講演が始まり、染谷氏から最初に自社「ベルーナ」の会社概要をご紹介いただき、新聞のチラシによる通信販売をメインに、主要購入者層を50代の婦人層に設定しているという説明がありました。染谷氏自身はデザイナーでもありながら年間100～150アイテムの取説の製品安全の企画を担当しているとのこと。会社にとって製品安全で転機となったのは2007年に起こした自社製品の電動ベッドによる製品事故で、これによって会社の業務の大半が事故処理に追われ、染谷氏自身も会社の存亡の危機さえ感じながら対応していたそうです。それを契機にJTNDA(日本デザイナーテクニカル協会)の多くのセミナーに参加し誤使用を防ぐための製品安全活動を進めているとのことでした。

染谷氏が取説を作るときには、まず現品をサンプルとして取り寄せること、当たり前のことではあるが企画担当者でも実際に知らないことが多いとのこと。そこから図面を起こすにはまず現品の採寸をして、手書きで図面を作成、それからイラストレーターやCADなどでパソコンに落とし込むそうです。特にこだわっているのは取説にはイラストを多用して、大事なところには人を描く(基本2人)そうです。

講師 正木秀樹氏

特に染谷氏が取説で重要視しているところは3点、①まず取説を読んでもらうこと②取説の内容を理解してもらうこと③安全に使用してもらうことで、「1枚の取説で乳幼児から80代以上の方でも理解して安全に使用してもらう」とのことでした。この改善によって担当した商品に対してはお客さまからのクレームが実際に減ったというコールセンターからの報告があったそうです。

染谷氏は取説を商品本体の一部として考え、取説の採点が10点なら商品の採点も10点で、「正しい取説を作る人がいれば会社が変わる」ということを強調され講演は終了しました。

終了後の質問で、取説を作るのには?という質問に対し、取説を書く場合には、よく商品を知らない複数の人に出来た取説を見てもらうことが重要だということ、取説が使い手の安全性をカバーしてくれる時代になってきた、という返答がありました。

今回も60名を超える多くの参加者があり、染谷氏には予定の時間を越えて自社で起こった貴重な経験を元にしたお話をして頂きました。最後に柄澤副理事長より染谷氏への謝意とこれからも取説を重要な施策としていきたいという挨拶の後、閉会となりました。

セミナーの様子

# 三条金物卸商（協）組合員交流ゴルフ大会

7月25日（土）下田城カントリークラブにおいて「三条金物卸商（協）組合員交流ゴルフ大会」が開催されました。28名の組合員が参加をしてゴルフを楽しみました。天候に恵まれましたが、気温が35℃に達するなど、暑い中でのプレーとなりました。

はじめに「開会式」を韮澤伝承交流グループリーダーの進行で行いました。まずは長岡理事長の挨拶「本日はお忙しいところ、組合のゴルフコンペにお集まりいただきまして、ありがとうございます。今日は雨降りという予報でしたが、みなさん日ごろの行いがよかったのか、無事晴れました。みなさんは良いスコアで回られることでしょう。このゴルフ大会の主旨はコミュニケーションです。ぜひ、組合員同士の交流を深め、楽しくプレーをしていただきたいと思います。今日も一日宜しくお願いします」と述べられた後、大会実行委員長の田崎氏よりルールと賞の説明があり、最後に集合写真を撮り、開会式は滞りなく終了しました。

午前9時30分よりプレーが始まりました。天候は晴れ時々曇り、風は穏やかでしたが、猛暑の中でのプレーとなりました。暑さで体力を消耗しやすい状況だったため、参加者のみなさんは適度に水分を補給しながらプレーしていました。午後4時半すぎには全員がホールアウトをしました。熱中症が心配されましたが、誰一人、体調不良を訴えることなく、ゴルフ大会は無事に終える事ができました。

懇親会は夕方6時より、春秋まるいにて行われました。プレー後、表彰式会場に集まるみなさんは一様に疲れていたようでしたが、その表情は日焼けしながら達成感に満ちているようでした。韮澤グループリーダーの司会で、懇親会が始まり、柄澤副理事長の「みなさん、今日は暑い中お疲れ様でした。親睦を深めるということが目的でしたので、スコアは二の次だったと思います。楽しくラウンドできたでしょうか。あるいは自分に負けちゃった人もいたのではないでしょうか。さて、この後に表彰式もあります。ぜひ楽しみにしていてください。それでは、乾杯～!」と乾杯

懇親会の様子

挨拶の後、長岡理事長より総評がありました。「みなさん、ご苦労様でした。本当に暑い中、大変だったと思います。今日、館林では37℃、伊勢崎では38℃を記録し、熱中症になった人もいたらしいです。そんな中でのプレーでしたが、みなさん全員無事にホールアウトできてよかったです。みなさん、プレーする前と変わられましたね、ずいぶん日焼けされたようですね。非常にいい色になっていますよ。みなさんの組はどうでしたか、親睦を深める会でしたが、いかがでしたでしょうか。今後においてもみなさんで交流を深めていただければ幸いです。それではこれより表彰式に入ります。どうぞよろしくお願いします。」と述べられた後、各賞の発表に移りました。

賞の発表は馬場委員長、賞品プレゼンターは田崎大会実行委員長です。参加者のみなさんは、馬場委員長が順位を発表し、名前を呼ばれる度に、会場は歓声と拍手に包まれました。ブービー賞の柄澤副理事長は、「ティーでチョロって、その後、5パット、4パットとしてしまい、もしかしたら…と思いましたが…。」と苦笑いを浮べてコメントした後、いよいよ優勝した高橋竜也氏のコメントを頂きました。「金物組合のコンペは非常に相性がいいです。1回・3回の大会で優勝しています、確率は3分の2、本当に相性がいいです。ですが、プレー中は非常に緊張し

司会の
韮澤グループリーダー

柄澤副理事長の
乾杯の挨拶

総評を述べる
長岡理事長

各賞を発表する
馬場委員長

優勝コメントを述べる
高橋竜也氏

中條副理事長の
中締めの挨拶

ました。一緒にプレーした名古屋さんのパワーに驚き、理事長のフェードボールに感激し、滝沢さんの20mロングパットに驚嘆しました、また滝沢さんからゴルフのマナーを教えていただき勉強になりました。不得意な6ホールと17ホールがトリプル・ダブルボギーだったことも勝因だったと思います。また、今後も3冠と目指していきます。みなさんどうもありがとうございました。」と述べられました。

表彰式終了後、中條副理事長の中締め挨拶では「本日はみなさんどうもお疲れ様でした。さぞ楽しくゴルフをプレーされたことと思います。普段、仕事などでの苦労・悩み・喜びなど同じ思いをする我々だからこそ、共通の価値観があり、みんなと楽しく過ごせるのだと思います。メンバーに非常に恵まれたと思います。この一年、またこうしてみなさんとお会いし、楽しく時を過ごせることが非常に楽しみです。これからもどうぞみなさん、よろしくお願いします。ありがとうございました。」とお言葉をいただきました。こうしてゴルフ大会・表彰式は、仲間意識を高め、親睦を深め合うという目的を果たし、終了となりました。（加藤）

なお、参加者の順位と各賞は別掲の以下の通りです

| | | |
|---|---|---|
| 優勝 | ： | 高橋竜也 氏 |
| 準優勝 | ： | 山谷武範 氏 |
| 3位 | ： | 高橋昭三 氏 |
| ベスグロ | ： | 田崎尚志 氏 |
| 理事長賞 | ： | 高橋昭三 氏 |
| レディース賞 | ： | 渋谷文子 氏 |

## 「三条夏祭り 大花火大会の警備協力」

夜空を彩る大型スターマイン

7月31日、8月1日、2日と3日間にわたり開催された三条夏まつりの中日、8月1日(土)午後7時30分から大花火大会が開催されました。

今年は、昨年より15分長い2時間の打上げ時間に、会場の六ノ町河川緑地などの観覧場所には約十万人（主催者発表）と、昨年を二千人上回る来場者となりました。夜空を彩る尺玉、大型スターマインに大きな拍手と沸きあがる歓声が夜空に響きわたりました。

この花火大会では、毎年、主催の三条夏まつり協賛会から三条金物卸商協同組合に会場警備の協力要請があり、今年も当組合は警備員として参加しました。打ち上げ開始の1時間半前に自主警備員集合場所に集合をして、長岡理事長の挨拶のあと、柄澤副理事長から警備の概要について説明を受け、招待席受付付近など各持ち場に移動して警備につきました。

花火の終盤には、警察や警備会社の方々の補助として、土手の通路に数メートル間隔で　立ち、退場する観客の誘導を行いました。今年もスムーズな人の流れで、無事故で警備を終えることができました。

警備終了後、柄澤副理事長のもと終礼、解散し、場所を移して反省会を兼ねた慰労会を行いました。慰労会では、大会本部での業務を終えた長岡理事長が合流し、改めて警備に参加した組合員に対して謝意を表明されました。

警備の様子

旅くら TABI KURA
国内最大級の宿泊プラン横断検索
さがして、くらべて旅に出よう
宿泊プラン比較サイト「旅くら」
絶賛稼働中！
三条金物卸商協同組合HP http://www.kanamono.gr.jp

**お知らせ**

「三条金物卸商協同組合のホームページ」では会員向けの情報や、組合事業・セミナーなどの記事を「ニュース速報」として随時アップしております。

広報誌に広告を載せませんか？
体裁：A4・カラー6～8P（紙質：コート紙）
発行予定：年3～4回（随時発行）
発行部数：300部

## 平成 27 年度 第 2 号会務報告

| 開催日 | 会　議 | 内　容 | 出席者 |
|---|---|---|---|
| 6/6(土) | 人材育成事業「ワークショップ」 | 1. 地場製品の包丁を使い比べ商品知識を高める<br>講師：越後三条鍛冶集団　細川氏、日野浦氏<br>講師：日本料理小山屋　小山氏 | 15 社<br>24 名 |
| 6/15(月) | 「製品安全セミナー」 | 1. バイヤー向け製品安全チェックリストの解説<br>講師：㈱コシダアート専務執行役員 正木氏 | 35 名 |
| 6/16(火) | 組合員「健康診断」 | (一財法) 健康医学予防協会 | 15 社<br>74 名 |
| 6/27(土) | 人材育成事業「報告会」 | 1. 平成 26 年度人材育成事業の概要・成果について<br>講師：㈲県央保険事務所 小林氏 | 11 名 |
| 7/24(金) | 「製品安全セミナー」 | 1. 取扱説明書が変わると会社が変わる<br>講師：㈱ベルーナ 企画本部制作室 染谷氏 | 64 名 |
| 7/25(木) | 「組合員のための交流ゴルフ大会」 | 下田城カントリー倶楽部 | 24 社<br>28 名 |
| 8/20(木) | 「理事会」 | 1. 組合員退会について<br>2. 共催、後援の依頼について<br>3. 委員の推薦について<br>4. 全卸利商連の役員組織について<br>5. 三条市人材育成事業について<br>6. その他 | 13 名 |
| 8/26(木) | 「相続セミナー」 | 困った相続事例集～「相続税より怖い争族、私の家は家族でもめることはない」と思っている人が一番怖い<br>講師：オレンジ FP 事務所　佐藤氏 | 17 社<br>17 名 |
| 【その他】<br>6/16(火) | 越後三条鍛冶集団「伝統的工芸品越後三条打刃物検査委員会」出席 | 三条鍛冶道場　研修室 | |
| 6/17(木) | 全国産業観光フォーラム in 燕三条「第2回実行委員会」出席 | 燕三条地場産業振興センターメッセピア 4 階大会議室 | |
| 6/17(木) | 燕三条地場産業振興センター「第6回評議員会」出席 | 燕三条地場産業振興センターメッセピア 4 階特別会議室 | |
| 8/7(金) | 平成27年度日本鍛冶学会「第3回実行委員会」出席 | 三条ロイヤルホテル | |
| 8/21(金) | 全国産業観光フォーラム in 燕三条「第2回実行委員会幹事会」出席 | 燕三条地場産業振興センターリサーチコア 7 階マルチメディアホール | |

## 共同事業利用実績

【高速道路共同支払事業】　※（　　）内は前年

| 東日本高速道路㈱ | 利　用　額 | 組合員割引額 | 組　合　分 | カード 1 枚平均 |
|---|---|---|---|---|
| 5 月分 50 件（48 件） | 8,736,235<br>(9,824,959) | 1,593,088<br>(3,057,185) | 0<br>(456,588) | 26,124<br>(38,370) |
| 3 社高速道路㈱ 5 月分合計 | 首都高速道路㈱ | 阪神高速道路㈱ | 本州四国連絡高速道路㈱ | オリックスカード利　用　額 |
| 首都・阪神・本州 合計<br>¥508,870<br>(¥550,430) | 289,270（31 件）<br>(292,730 (34 件)) | 135,010（15 件）<br>(167,620 (14 件)) | 84,590（6 件）<br>(90,080（6 件)) | 8,543,940（80 件）<br>(8,782,946 (86 件)) |

| | | 切手・印紙 | 西山カートン | セッツカートン |
|---|---|---|---|---|
| 5 月分 | 利用額 | 1,411,261<br>(1,995,390) | 293,123<br>(307,313) | 25,056<br>(0) |
| | 手数料 | 56,903<br>(57,750) | 16,285<br>(17,073) | 1,392<br>(0) |

| 東日本高速道路㈱ | 利　用　額 | 組合員割引額 | 組　合　分 | カード 1 枚平均 |
|---|---|---|---|---|
| 6 月分 50 件（48 件） | 10,463,911<br>(9,963,625) | 2,431,961<br>(3,130,604) | 383,217<br>(467,241) | 31,285<br>(37,988) |
| 3 社高速道路㈱ 6 月分合計 | 首都高速道路㈱ | 阪神高速道路㈱ | 本州四国連絡高速道路㈱ | オリックスカード利　用　額 |
| 首都・阪神・本州 合計<br>¥632,320<br>(¥531,670) | 331,910（33 件）<br>(301,600 (35 件)) | 195,730（14 件）<br>(152,970 (16 件)) | 104,680（6 件）<br>(77,100（9 件)) | 9,360,430（79 件）<br>(8,900,160 (87 件)) |

| | | 切手・印紙 | 西山カートン | セッツカートン |
|---|---|---|---|---|
| 6 月分 | 利用額 | 2,361,480<br>(1,943,831) | 240,494<br>(273,208) | 12,636<br>(0) |
| | 手数料 | 60,122<br>(57,416) | 13,361<br>(15,178) | 702<br>(0) |

| 東日本高速道路㈱ | 利　用　額 | 組合員割引額 | 組　合　分 | カード 1 枚平均 |
|---|---|---|---|---|
| 7 月分 50 件（48 件） | 10,483,768<br>(10,832,368) | 2,399,644<br>(2,603,023) | 378,808<br>(405,168) | 31,569<br>(32,545) |
| 3 社高速道路㈱ 7 月分合計 | 首都高速道路㈱ | 阪神高速道路㈱ | 本州四国連絡高速道路㈱ | オリックスカード利　用　額 |
| 首都・阪神・本州 合計<br>¥537,340<br>(¥705,830) | 290,140（30 件）<br>(410,960 (36 件)) | 183,790（13 件）<br>(147,880 (16 件)) | 63,410（7 件）<br>(146,990 (10 件)) | 9,465,120（80 件）<br>(9,945,250 (88 件)) |

| | | 切手・印紙 | 西山カートン | セッツカートン |
|---|---|---|---|---|
| 7 月分 | 利用額 | 2,010,618<br>(2,043,490) | 324,313<br>(277,291) | 32,940<br>(8,100) |
| | 手数料 | 57,848<br>(58,061) | 18,017<br>(15,405) | 1,830<br>(450) |

## イベント情報

**❶ 燕三条食の陣2015**
日　時／9月20日(日)～21日(月)
会　場／燕三条地場産業振興センター
主　催／燕三条食の陣実行委員会(当組合共催)

**❷ 全国産業観光フォーラムin燕三条**
日　時／10月1日(木)～2日(金)
会　場／燕三条地場産業振興センター
主　催／全国産業観光フォーラム in 燕三条実行委員会(当組合共催)

**❸ 燕三条工場の祭典**
日　時／10月1日(木)～4日(金)
会　場／三条市･燕市全域
主　催／「燕三条 工場の祭典」実行委員会(当組合協力)

**❹ 燕三条ものづくりメッセ2015**
日　時／10月29日(木)～30日(金)
会　場／燕三条地場産業振興センター
主　催／全国産業観光フォーラム IN 燕三条実行委員会(当組合後援)

ARCLAND
暮|し|い|き|い|き|生|活|企|業|
アークランド サカモト 株式会社